学校番号	3005

令和５年度　理科

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　改訂　生物基礎」（第一学習社）						
副教材等	クリア生物基礎（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「生物とは何か？」について、１年間を通じて考えていきます。
「生物の特徴」「遺伝」「恒常性」「植生」「生態系」の５つの視点から生物について眺めていきます。自分の中で知識を整理し、科学的な見方や考え方を身に付けてください。実験や観察では、得られた結果から何が言えるのかを導き出しましょう。
１年後、自分なりに「生物」を語れるようになりましょう。

２　学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら生物や生命現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	生物や生物現象に関心をもち、意欲的にそれらを探究しようとする。また、科学的な見方や考え方を身につけている。	生物や生物現象の中に問題を見出し、探究する過程を通して事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	実験、観察を行い、基本操作を習得する。それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身につけている。	生物や生物現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。
評価方法	学習状況の観察 ワークシートの記述 実験・観察レポート 探究活動の記録･発表	学習状況の観察 ワークシートの記述 実験・観察レポート 定期考査の結果 探究活動の記録･発表	学習状況の観察 ワークシートの記述 実験・観察レポート 定期考査の結果	学習状況の観察 ワークシートの記述 実験・観察レポート 定期考査の結果

上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じてそれぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	生物と遺伝子	生物の特徴	○				a:生物の特徴、遺伝現象とＤＮＡに関心を持ち、意欲的に探究しようとする。 b:生物の多様性と共通性、遺伝子の発現の仕方を考察し、導き出した考えを表現している。 c:顕微鏡の使用法や細胞の観察などの実験を行い、生物学的に探究する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:細胞、代謝、ＤＮＡの構造とその複製のされ方、タンパク質合成について理解し、知識を身につけている。	学習状況 ワークシート 実験 定期考査
		細胞とエネルギー				○		
		遺伝子の本体の構造	○					
		遺伝情報の複製と分配		○				
		遺伝情報とタンパク質の合成				○		
		顕微鏡の使い方 細胞の観察 体細胞分裂の観察			○			
後期	生物の体内環境の維持	体液とその働き				○	a:体内環境について関心を持ち、意欲的に探究しようとする。 b:どのように恒常性を維持しているかを考察し、導き出した考えを表現している。 c:煮干しの解剖などの実験を行い、生物学的に探究する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:生体防御の仕組みについて理解し、知識を身につけている。	学習状況 ワークシート 実験 定期考査
		体内環境の維持のしくみ		○				
		生体防御	○					
		煮干しの解剖 心臓のはたらき			○			
	生物の多	植生と遷移		○			a:生態系のバランス、外来生物について関心を持ち、意欲的に探究しよう	学習状況 ワークシート

		バイオームとその分布				○	とする。 b:植生の移り変わりを考察し、導き出した考えを表現している。 c:樹木の観察を行い、生物学的に探究する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:植生、バイオーム、生態系について理解し、知識を身につけている。	実験 定期考査
		生態系				○		
		生態系のバランスと保全	○					
		樹木の観察			○			

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c: 観察・実験の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。